

公表：令和2年10月17日

事業所名 こどもプラス鍋島教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		・運動スペースを区切って使うようにしている為、もっと広いと活動の幅が広がると思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	・配置は適切。スタッフ人員は多い。待機スタッフが少ない場合がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1		4	・車椅子の利用児童は今は無いがトイレ介助が狭いので広いといいと思う。段差がある場合はスタッフが介助する。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	4		・毎日ミーティングを行い情報共有をしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		・帰りの送迎時に伝える。業務改善をしたい。外部評価やアンケートを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		・公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	・実地指導が行われている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	1	・機会を確保していきたい。月に1回程度のペースでやっている。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		・使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・ミーティングで話している。支援会議をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・ミーティングで話している。随時更新できるよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・ミーティングで話している。イベント等を入れ行っている。毎月スケジュールを立てている。

	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・毎日ミーティングをしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・次の日に必ずしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・ミーティングで話し、改善点を見つけている。支援記録、活動日誌に記録している。支援目標に沿った記録を毎日している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・ミーティングの際にモニタリングも行っている。6ヶ月毎の中間評価をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3		・児童に応じて行っている。
関係機 関や保 護者 との連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	1	・可能な限り対応するようにしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		5		・学校によって違うが、情報共有は行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	・ケアが必要な児童がいない。服薬がある場合には連携をしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	3	・利用前に支援会議をしている。情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	3	・必要時のみ行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		4	・研修の機会があれば積極的に参加するようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	3	・できていないため今後増やして行きたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	・積極的な参加を目指している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		・送迎時に伝えている。小さなことでも気づいたら報告するようにし、連絡ノートも活用している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	4	・保護者やスタッフにより差があるが今後増やしていきたい。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2		・契約時にしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		・ミーティングで職員と共有している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	・できたらいいなと思っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・すぐに対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・おたよりを出している
	35	個人情報に十分注意しているか	5			・鍵付き書庫に保管している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	1	送迎時にしている。教室と家庭どちらの情報も共有している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	・今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		・マニュアルがある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・半年に一度している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3	1	・身体拘束の必要がある児童がいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	1	・食物アレルギーの児童がいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・している